

食品廃棄物等の発生抑制目標値の本格展開

- 食品関連事業者にとって、食品廃棄物等の発生抑制は、取り組むべき最優先事項であり、「もったいない」という時代の要請にかなう取組であり、コスト削減に貢献。
- 食品リサイクル法に基づく努力目標として「発生抑制の目標値」を設定。平成26年4月から26業種を対象を拡大して本格展開。事業者は毎年度目標値以下となるよう努力。
- 発生抑制の取組の評価は、再生利用等実施率目標の達成に向けた取組とあわせて評価。
- 今回、発生抑制目標値を設定できなかった業種については、事業者は自主的な努力により発生抑制に努めることとし、引き続きデータを収集し、可能な業種から目標値設定を検討。

■ 平成26年4月から本格実施の目標値【目標値の期間 5年（平成26年4月1日～平成31年3月31日）】

暫定目標 (16業種) ⇒ 本格実施 (15業種)

肉加工品製造業	113kg/百万円	冷凍調理食品製造業	363kg/百万円
牛乳・乳製品製造業	108kg/百万円	そう菜製造業	403kg/百万円
味そ製造業	191kg/百万円	すし・弁当・調理パン製造業	224kg/百万円
しょうゆ製造業	895kg/百万円	食料・飲料卸売業(飲料を中心とするものに限る。)	14.8kg/百万円
ソース製造業	59.8kg/ t	各種食料品小売業	65.6kg/百万円
パン製造業	194kg/百万円	菓子・パン小売業	106kg/百万円
麺類製造業	270kg/百万円	コンビニエンスストア	44.1kg/百万円
豆腐・油揚げ製造業	2,560kg/百万円		



本格実施 (11業種追加)

※旧区分の10業種に相当

水産缶詰・瓶詰製造業	480kg/百万円
野菜漬物製造業	668kg/百万円
食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)	175kg/百万円
食堂・レストラン(麺類を中心とするものに除く。)	152kg/百万円
居酒屋等	
喫茶店	108kg/百万円
ファーストフード店	
その他の飲食店	
持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業を除く。)	184kg/百万円
結婚式場業	0.826kg/人
旅館業	0.777kg/人

※「旧区分」:平成23年度の食品多量発生事業者の定期報告の業種分類(食堂・レストランが1区分となっている)。

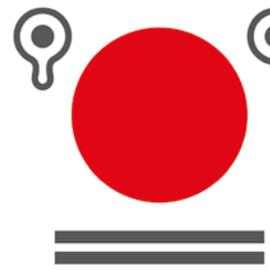
※目標値の「kg/百万円」とは、売上高(百万円)当たりの食品廃棄物等の発生量(kg)

※目標値の「kg/t」とは、製造数量(t)当たりの食品廃棄物等の発生量(kg)

※目標値の「kg/人」とは、利用者一人当たりの食品廃棄物等の発生量(kg)

●ろすのんとのコラボレーション①

「ろすのん」だのん。
皆とコラボしたいのん。



◎ 食べものに、
もったいないを、
もういちど。
NO-FOODLOSS PROJECT

- 名前：ろすのん（性別 め）
 - ・食品ロスをなくす(non)という意味から命名
 - ・280件の応募の中から決定（平成25年12月）
- ろすのんのロゴセ：語尾に「のん」がつく
- 好きな食べ物：刺身のつま、パセリ
- 夢：食品ロスがなくなること
- 好きな言葉：残り物には福がある

納品期限を緩和している
飲料の売場に掲示



食品ロス削減に貢
献する家電の売場
店頭や販売カタログ
に使用



食品ロス削減に取り組む団体・企業の皆さん、是非ご利用いただき、一緒に国民運動を盛り上げていきましょう。（無料です！）

ロゴマーク利用許諾要領、利用許諾申請書等は、下記の農林水産省URLを御確認ください。
http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/index.html

●ろすのんとのコラボレーション②

社員食堂にテーブルトップを設置し、社員に食べきり運動の呼びかけや食品ロス削減に向けた啓発を実施



「残さず食べよう！ 30・10運動」のPR用コースター等に使用

松本市



ろすのん(ロゴマーク)の利用者は50件※にまで増えたのん。これからもよろしくのん。

※7月18日現在の承認・届出件数。地方公共団体、NPO法人、食品製造・卸、小売、外食産業など様々な団体・事業者において利用。



ろすのんを活用した食べきり運動の例（本省）

農林水産省の職員食堂では、ポスターとテーブルトップ（三角柱）を設置し、職員に食品ロス削減の取組を呼びかけています。ポスターとテーブルトップの版下は、下記URLに掲載していますので、ぜひご活用ください。（このまま使用する場合、利用許諾などの手続きは必要ありませんので、どんどん使って頂いて結構です。）



↑
農水省内の食堂で食べきり運動
に取り組む農林水産省職員

← ろすのんテーブルトップ（三角柱）

地方農政局、地域センターの展開

農林水産省の各地方農政局・地域センターでも、ろすのんのポスターやテーブルトップ（三角柱）を設置するなど、職員が創意工夫を凝らした取組を行い、食品ロス削減国民運動を全国に広げています。



ろすのんポスター



ろすのんテーブルトップ



ろすのん巨大三角柱

関係省庁、地方自治体でも実施中。是非社員食堂等でご活用下さい。
ポスター、テーブルトップの版下は農林水産省HPにて公開しています。
ポスター：http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/pdf/rosunon_posuta.pdf
テーブルトップ：http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/pdf/sankakutyu.pdf

● 食品ロス削減に関する最近の報道・広報実績

○メディア

【H26年】

- ・1/31 朝日新聞、産経新聞
- ・1/31 R25
- ・2/1 NHK、日経新聞
- ・2/4 共同通信、毎日新聞
- ・2/10 千葉日報(社説)
- ・2/19 西日本新聞(社説)
- ・3/7 東京新聞
- ・3/21 NHK
- ・3/25 共同通信、読売新聞
- ・3/26 日経新聞、産経新聞、フジテレビ、日本テレビ「スッキリ!」、西日本新聞
- ・3/27 読売新聞、フジテレビ「スピーク」
- ・3/28 日本食糧新聞
- ・4/1 日本農業新聞
- ・4/15 日本経済新聞
- ・4/19 日経新聞
- ・4/23 NHK国際放送(NEWS LINE)
- ・4/26 産経新聞
- ・5/1 読売新聞
- ・5/15 日経新聞
- ・5/19 TBS「いっぷく!」・5/20 テレビ朝日「モーニングバード」
- ・6/3 毎日新聞
- ・6/4 毎日新聞、産経新聞、
- ・6/5 TBS「いっぷく!」
- ・6/26 TBS「Nスタ!」
- ・7/3 毎日新聞

- ・7/4 日経新聞、テレビ朝日「報道ステーション」、TBS、時事通信
- ・7/5 読売新聞、毎日新聞、NHK
- ・7/6 テレビ朝日
- ・7/7 NHK「ニュース9」、日テレ
- ・7/8 テレビ朝日「グッドモーニング」
- ・7/9 フジテレビ
- ・7/11 毎日新聞
- ・7/12 東京新聞

○食品ロス削減シンポジウム

【H26年】

- ・3/13 東京 300名参加

○政府広報等

- ・食品ロス削減チラシ(消費者庁や農林水産省から消費者団体等に配布)
- ・食料産業レター(H26/1/21、5/16、:食品事業者、関係団体・関係行政機関、消費者等 約3600部)
- ・農林水産省広報誌aff H26年5月号、6月号 約2万部